

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : セメダイン かべパテ  
会社名 : セメダイン株式会社  
住所 : 〒306-0204 茨城県古河市下大野2184  
担当部門 : 品質保証部 化学物質管理グループ  
電話番号 : 0280-92-4518  
FAX : 0280-92-1947  
メールアドレス : emg@cemedine.co.jp  
緊急連絡先 : 0280-92-4518 月曜～金曜、8時30分～16時50分(言語: 日本語)

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない。

健康に対する有害性

: 急性毒性(経口) : 分類できない  
: 急性毒性(経皮) : 分類できない  
: 急性毒性(吸入:気体) : 区分に該当しない  
: 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない  
: 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) : 分類できない  
: 皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない  
: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 分類できない  
: 呼吸器感作性 : 分類できない  
: 皮膚感作性 : 分類できない  
: 生殖細胞変異原性 : 区分2  
: 発がん性 : 区分1A  
: 生殖毒性 : 分類できない  
: 生殖毒性・授乳影響 : 分類できない  
: 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 分類できない  
: 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分2  
: 誤えん有害性 : 分類できない  
環境に対する有害性 : 水生環境有害性 短期(急性) : 区分3  
: 水生環境有害性 長期(慢性) : 区分3  
: オゾン層への有害性 : 分類できない

## GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 遺伝性疾患のおそれの疑い  
: 発がんのおそれ  
: 長期にわたる、または反復暴露による呼吸器系、免疫系、腎臓の障害のおそれ  
: 長期継続的影響により水生生物に有害  
安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。  
: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
: 環境への放出を避けること。  
: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名 : 合成樹脂エマルジョンパテ

| 成分名                | %(wt) | CAS No.    |
|--------------------|-------|------------|
| 酢酸ビニル合成樹脂エマルジョン及び水 | 30～35 | 非公開        |
| 鋳物質充填剤             | 55～65 | 471-34-1・他 |
| 添加剤                | 1～5   | 非公開        |
| 結晶質シリカ             | 5～8   | 14808-60-7 |

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合は医師の診断 / 手当てを受けること。

眼に入った場合 : 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して  
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合は医師の診断 / 手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
気分が悪い時は医師に連絡すること。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 水、砂、粉末消火器、泡消火器、炭酸ガス消火器

使ってはならない消火剤 : 特になし

火災時の危険有害性 : このものには可燃性はない。

消火を行う者の保護 : 適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。  
可燃性のものを周囲からすばやく取り除くこと。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項  
保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、ゴーグル等)を着用し、皮膚  
に付着や粉塵を吸入しないようにする。

環境に対する注意事項 : 漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。  
漏出物や流去水の拡散、および土壌・水路・排水溝・下水道等にできるだけ  
流れ込まないよう注意する。

封じ込めおよび浄化方法・機材 : 大量の流出には、盛り土等で囲って流出を防止する。  
少量の場合は、土砂、珪藻土、おがくず等に吸着させてできるだけ除去し、  
密閉できる空容器に回収する。  
大量の場合は、土砂で流れを止め、下水、河川、低所へ入り込まないよう、安  
全な場所に導いて回収する。  
付着物、廃棄物等は、焼却するか廃棄物業者に正規の方法で委託し処分す  
る。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱上の注意

## 技術的対策

: 粉塵を吸い込んだり、皮膚、粘膜又は着衣付けたり、眼に入らないように適切な保護具を使用する。  
休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後には手、顔等をよく洗う。

## 局所排気・全体換気

: 集塵機等の設置された換気の良い場所で行う。

## 注意事項

: 密閉された場所における作業には十分な局所排気装置を付け、適切な保護具をつけて作業する。取扱後は、手、顔などを良く洗うこと。

: 容器はその都度密栓する。

## 保管

: 日光の直射を避ける。

: 湿気の無い、通風の良いところに保管する。

## 8. 暴露防止及び、ほご措置

## 設備対策

: 取扱場所は集塵機が設置給排気が充分にとれる設備とすること。

## 管理濃度

: 情報なし

## 保護具

## 呼吸器の保護具

: 防塵マスクを用いて粉末を吸入しないよう注意する

## 眼の保護具

: 防塵メガネ

## 皮膚及び身体の保護具

: 作業衣、手袋

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的状态

## 状態

: ペースト状

## 色

: 白色

## 密度

: 1.6～1.8

## pH

: 7.0～9.0

## 臭気

: 特になし。

## 10. 安定性及び反応性

## 安定性

: 常温密閉であれば安定である。

## 接触混合による危険物質

: 特に情報を有していない。

## その他危険有害性情報

: 特に情報を有していない。

## 11. 有害性情報

## 生殖細胞変異原性

: 区分2 遺伝性疾患のおそれの疑い。  
結晶質シリカ $\geq$ 1%

## 発がん性

: 区分1 発がんのおそれ。  
結晶性シリカ $\geq$ 0.1%

## 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

: 区分2 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器、免疫系、腎臓の障害のおそれ  
結晶性シリカ $\geq$ 1% 区分2(呼吸器、免疫系、腎臓)  
カオリン $\geq$ 10 区分2(肺)

: 製品としての安全性試験は、行っていない。

## 12. 環境影響情報

## 水生環境有害性 短期(急性)

: 区分3 水生生物に有害

## 水生環境有害性 長期(慢性)

: 区分3 長期継続的影響により水生生物に有害

## 13. 廃棄上の注意

- : 許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。
- : 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

## 注意事項

- : 端袋のない事確かめ、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 陸上輸送

- : 法令の基準に従い積載、運送を行う。

## 海上輸送

- : 船舶安全法の定めるところに従うこと。

## 航空輸送

- : 航空法の定めるところに従うこと。

## 国連番号

- : 非該当

## 15. 適用法令

## 労働安全衛生法

## 表示対象物質

- : 結晶性シリカ

## 通知対象物質

- : -

## PRTR法

- : 非該当

## 消防法

- : 非該当

## 毒物・劇物取締法

- : 非該当

## 16. その他の情報

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。

また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。